



様式第 6 号 (第 6 条関係)

平成 26 年 4 月 30 日

安曇野市議会議長 宮下 明博 様

会 派 名 小林 純子
代表者氏名 小林 純子
経理責任者氏名 小林 純子



平成 25 年度後半期政務活動費収支報告書

安曇野市議会政務活動費の交付に関する条例第 9 条の規定により、平成 25 年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収支決算

収入の部

(単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
政務活動費	37,500	7,500 円×5 カ月
合 計	37,500	

支出の部

項 目	決 算 額	備 考
研究研修費	11,960	議員研修会への参加 交通費 11,960 円
資料購入費	15,350	書籍購入費 (16,540 円のうち 15,350 円を充当)
広報費	9,000	ホームページの運営管理費 (18,375 円のうち 9,000 円を 充当)
その他経費	1,190	公文書公開のコピー代 (2,280 円のうち 1,190 円を充当)
合 計	37,500	

2 収入支出差引残高 0 円

備考

- 1 備考欄には、主たる収入支出の内訳を記載すること。
- 2 政務活動実施状況 (別紙) を添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	「議会基本条例の制定・検証・見直し」の要点と進め方講座への参加	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議会基本条例の制定を見たばかりの安曇野市議会議員として、議会改革と議会基本条例のあり方を学び今後活かすため。	
活動の概要	日時	平成26年2月5日(水) 10:00~16:00
	研修先・主催者等	NHK名古屋放送センタービル内教室 主催 一般社団法人日本経営協会
	報告内容・実施したこと。	受講した講座のプログラム 1、条例を制定すること 2、議会基本条例を検討するに当たって①(地方自治の構造) 3、議会基本条例を検討するに当たって②(議会の役割) 4、議会改革 5、議会改革と議会基本条例 6、議会基本条例に規定されるべき事項
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の自主性と自立性を高める改革を目指す必要性は地方議会へも及び、そのなかで議会基本条例が必要とされる状況になってきたことを、議員として自覚すべき。 ● 国の統治と地方自治の違いを学び、従来の団体自治重視から住民自治重視の流れの必然性が理解できた。 ● それにつけても、安曇野市議会基本条例は議会内部で決めた内容がほとんどで、そこに市民の存在はなかなか意識されず、住民自治重視の流れが反映されたか心許ない。議会に求められるものは条項として網羅したつもりだが、議会基本条例を作って何を達成しようとしているのか、議員一人ひとりが意識していかなければ、市民の信頼を得られる議会となりえない。条例の実効性を高めていく努力は、議員としての力量を付けていくことにも通じ、条例前文に謳った「不断の努力」という文言をかみしめている。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	購入随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・「婦人民主クラブ新聞・ふえみん」の定期購読
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	・女性、ジェンダー、平和、環境をはじめとする、様々な課題に役立つ情報が得られるため定期購読している。 ・「待ちに待った民法改正 残された出生届の婚外子差別記載」「ストーカー規制法を、当事者主導の枠組みに」、「福島・飯舘村初期被曝評価プロジェクトの聞き取りから」、「伴英幸さん寄稿・エネルギー基本計画への意見」等々の記事が特に印象に残っている。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	購入随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・「予算の見方・作り方 平成25年版」の購入
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	・「予算の見方・作り方」は定評のある本。最新の平成25年版は地方財政計画、地方財政対策等の最新情報や、アベノミクス関連の情報も盛り込まれている。 ・議員が予算審議にあたって必要な基礎知識や、審議の着眼点について、実例を示しながら具体的に解説されており、たいへん役立った。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。政務活動実施状況

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	購入随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・「野にも山にも炭を撒く」、「新農薬ネオニコチノイドが日本を脅かす」の購入
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<ul style="list-style-type: none"> ・松枯れの原因と対策について情報が得られる書籍として購入した。 ・「野にも山にも炭を撒く」は、松枯れの原因はマツノザイセンチュウによるものだけではなく、里山を利用しなくなったことで山林が荒廃していること、大気汚染（酸性雨）等で土壌が強酸性化していることなど、様々にあることがわかった。原因が多様であるなら対策も農薬に頼るだけではない。 ・「新農薬ネオニコチノイドが日本を脅かす」は、ミツバチの大量死の問題で、日本でもやっと注目されることとなったネオニコチノイド系の農薬について、その危険性を論じたものである。EU諸国では禁止されながら「ネオニコチノイド安全神話」により、日本では10年で3倍に増加した新農薬。松枯れ防除の空中散布にも使われている。 ・私としては、予防原則によって空中散布は行うべきではないとの結論に至った。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	購入随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・「あなたにもできる議会改革」の購入
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>・「あなたにもできる議会改革」は、早稲田大学マニフェスト研究所(所長・北川正恭/元三重県知事)の議会改革調査部会の最新の研究結果から作成した初公開の「地方議会改革自己診断チェックシート」と、同診断の結果に対応した先進事例と論考をまとめた解説書。</p> <p>・「情報公開」、「住民参加」、「機能強化」の視点で、議会改革についての自己診断や、弱点をいかに克服するか等、一議員としてもすぐできることが提示されており、非常に役に立った。情報通信技術を活用した議会改革や議員活動の事例が多数掲載されているのもよかった。</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	広報紙の発行とホームページの運営管理	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員の活動を市民に広報するため	
活動の概要	日時	随時（一か月に数回のペースで情報更新）
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・ホームページによる広報広聴を行った。 小林純子 http://junko.voicejapan.net/
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	市民から多くの意見が寄せられたので、今後の活動に活かしたい。調査検討して行政に提案中のものもある。 主な意見は、次の通り。 1、特定秘密保護法廃止に向けての働きかけについて 2、松枯れ対策の空中散布に関する有効性と安全性について 3、図書館利用のマナーについて 4、国営アルプスあづみの公園に関して地元区と市、国の協力体制について 5、安曇野市議会の初めての議会報告会の開催について 6、安曇野菜園三セク問題に関する意見と資料請求 7、ネオニコチノイド農薬の危険性について 8、堀金地区の圃場整備と通学路の安全確保について

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	情報公開請求	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	情報公開請求により出てきた情報をもとに、政策立案や政策見直し等につなげるため。	
活動の概要	日時	随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・情報公開請求は次の機関に対して行った。 安曇野市 安曇野市教育委員会 徳高広域施設組合
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<ul style="list-style-type: none"> ・議員に限らず市民がわがまちの身近な政治に関心を持ち、どんどん情報公開することで、行政が開かれ、風通しがよくなり、市民に近い政治が実現すると考え、積極的に情報公開請求を行っている。 ・「三郷総合支所を取り壊し、その跡地に交流学習センターを建設するに至った経緯がわかる庁議等の会議録や資料」や「三セク安曇野菜園に係る住民訴訟について、東京高裁での控訴審決定後から最高裁上告を経て、訴訟費用の請求、取り立てに至るまでの間に行われた、市と弁護士との打ち合わせ記録や資料」では、公文書公開しなければ出てこなかった事実が明らかになり、問題提起することができた。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。